

Ⓜ いちのみや

# 議会だより



初めてのサーフィン♪

第192号  
2024.8



町のホームページで議会だよりや  
議会の録画中継、会議録等を見る  
ことができます。



<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp/info/gikai/>

物価高騰対応重点支援

各種事業の補正予算が可決 P4

2P

• 6月議会で決まったこと

3P

• 議決審議結果一覧

4P

• 補正予算の概要

5P

• 一般質問



補正予算でプレミアム付商品券を追加

令和6年第2回一宮町定例議会は、6月18日に開催されました。町長の所信表明及び行政報告をはじめ、一般質問は7名の議員が行いました。

また、議案は専決処分の承認ほか、条例の一部改正、補正予算、同意案、発議案など14件あり、原案どおり可決しました。

# 定例議会で決まったこと

**個人住民税の特別税額  
控除などの規定を整備**  
承認第2号

地方税法等の一部改正に伴い、住民税では個人住民税における令和6年度分所得割額から特別税額控除（定額減税）を実施、固定資産税では土地に係る上昇幅を一定の範囲に抑える負担調整措置を令和8年度まで延長するため規定等を改正しました。

**国保税の課税限度額引き上げ・負担軽減に配慮**  
承認第3号

国民健康保険税後期支分の課税限度額が22万円から24万円に引き上げられました。

また、低所得者の保険税減額を判定する所得基準が引き上げられました。

**中央ポンプ場大規模改修工事の委託に関する協定締結**  
議案第4号

令和6年度に実施する中央ポンプ場の換気・空調設備や電気設備の大規模改修工事について、発注業務や施工管理を千葉県下水道公社に委託するため、委託協定を締結しました。



## 同意

監査委員に、次の方が同意されました。

**森田 善宏さん（11区）**

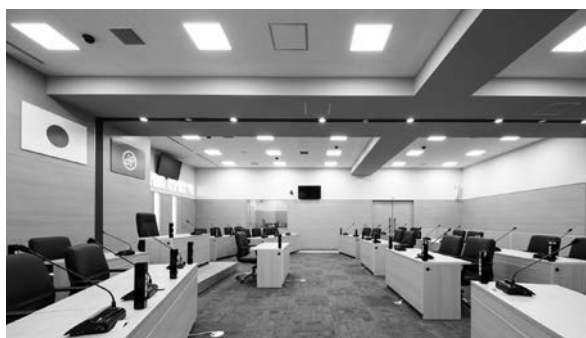
提出された請願の採択に伴い、内閣総理大臣ほか、国の関係機関へ意見書を提出しました。

**義務教育費国庫負担制度  
堅持に関する意見書**  
発議案第1号

子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める意見書を提出しました。

**2025年度国教育予算  
拡充に関する意見書**  
発議案第2号

子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であり、必要な教育予算を確保することを要望する意見書を提出しました。



### 請願とは…

国や県・町に対して、それぞれ意見や要望を文書により伝える制度です。請願は、国民に認められた憲法上の権利の一つです。

請願を提出する場合は、本町議会議員の紹介が必要となります。



## 第2回定例議会 議案審議結果一覧

【賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退】  
※議長は採決に加わりません。



議案番号	上程された議案・概要 (議案名は一部省略しています。)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議長
		議決結果	篠瀬寛樹	宇佐美信幸	藤井幸恵	川城茂樹	大橋照雄	小林正満	鵜沢一男	小安博之	袴田忍	吉野繁徳	森佐衛	塚場博敏	小関義明	鵜沢清永
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第2号	「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第1号	一宮町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めると…マイナンバーの利用範囲を拡大する「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等」の一部改正に伴い、条例に新たな用語の定義を加える等の改正をするもの。	承認賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第2号	一宮町税条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めると…地方税法等の一部改正に伴い、規定等を整備するもの。【※詳細はP2】	承認賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第3号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分につき承認を求めると…課税限度額の引き上げ、また保険税減額を判定する所得基準を引き上げるもの。【※詳細はP2】	承認賛(12)否(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について…令和5年度予算に計画した事業のうち、年度内に事業が終わらなかったものを令和6年度に繰越すもの。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第2号	令和5年度農業集落排水事業会計予算繰越計算書について…世界情勢の影響により半導体の需要逼迫が生じ、年度内に事業完了が見込めないため、令和6年度に繰越すもの。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第1号	一宮町一般職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定…JR東日本の特急列車が全車指定席化されたことを受け、座席指定料金の支給対象距離を整備するもの。	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号	一宮町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定…幼児教育・保育の質の向上を目的に「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」等が改正され、職員配置基準が満4歳以上児は30対1から25対1へ、満3歳児は20対1から15対1へ変更になったため、関係条例を整備するもの。	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号	一宮町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定…千葉県重度心身障害者(児)医療給付改善事業費補助金交付要綱の一部改正により、高額治療継続者を助成対象とする経過措置が、引き続き3年間延長されるため、町条例も同様に期間を延長するもの。	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号	一宮町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の締結…中央ポンプ場の大規模改修工事について、委託協定を締結するもの。【※詳細はP2】	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号	一宮町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の一部変更…中央ポンプ場ポンプ長寿命化工事について、完成期限に変更が生じたため、変更協定を締結するもの。	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号	令和6年度一般会計補正予算(第1次)…歳入歳出それぞれ2億797万9千円を追加し、予算総額を53億1,397万9千円とするもの。【※詳細はP4】	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第7号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1次)…歳入歳出それぞれ42万8千円を追加し、予算総額を14億7,923万8千円とするもの。(システム改修経費等)	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号	令和6年度農業集落排水事業会計補正予算(第1次)…収益的支出に106万8千円を追加し、1億4,685万4千円とするもの。(東浪見クリーンプラントのポンプ修繕に係る経費)	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意案第1号	監査委員の選任につき同意を求めると…森田善宏氏の選任について、議会の同意を求めると。	同意賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書【※詳細はP2】	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第2号	国における2025年度教育予算拡充に関する意見書【※詳細はP2】	可決賛(13)否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

## 令和6年度 補正予算の概要


6月定例議会

一般会計補正予算（第1次）は、歳入歳出2億797万9千円を追加し、予算総額が53億1,397万9千円となりました。主な事業を紹介します。（※1万円未満四捨五入）

### 〇物価高騰対応重点支援事業 さまざまな物価高騰の影響を支援

<p><b>プレミアム付商品券事業</b> 1,597万円</p>  <p>プレミアム率30%の商品券を発行・販売し、地域経済の活性化を図るもの。</p>	<p><b>定額減税補足給付金給付事業</b> 9,455万円</p> <p>定額減税で減免しきれないと見込まれる方に対して、調整給付金を支給するもの。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス事業所等支援事業 130万円</li> <li>・介護サービス事業所支援事業 290万円</li> <li>・医療機関等支援事業 221万円</li> </ul> <p>物価高騰の影響を受けている各事業所の負担を軽減し、安定的な事業運営ができるよう支援金を支給するもの。</p>	<p><b>低所得者世帯支援金給付事業</b> 2,760万円</p> <p>物価高騰が続く中、対象の住民税非課税世帯に支援金を給付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育施設給食費等補助金給付事業 351万円</li> <li>・小中学校給食食材物価高騰対策事業 1,013万円</li> </ul> <p>食材費が高騰する中、子育て世帯への経済的支援として、食材費高騰部分について支援するもの。</p> 

### 〇その他事業 その他の主な追加事業

<p><b>コミュニティ助成事業</b> 440万円</p> <p>17区自主防災会及び区長会の備品購入に対し、助成するもの。</p>	<p><b>予防接種事業</b> (新型コロナワクチン定期接種) 2,355万円</p> <p>65歳以上の方が接種する新型コロナワクチンの費用助成に係る経費。</p> 
---	--

### 議長・議員が出席した主な行事（令和6年4月～6月）

4月		5月		6月	
1日	東浪見子ども園入園式	9日	長生郡市議会四役会		議会運営委員会
2日	愛光保育園入園式	10日	千葉県商工会女性部連合会通常総会	13日	議員全体会議
5日	いちのみや保育所入所式	14日	長生郡町村議会議長会定期総会		第1回議会報編集委員会
6日	一宮どろんこ保育園入園式	16日	長生郡市議会役員会	18日	第2回定例議会
8日	一宮中学校入学式		例月出納検査	20日	例月出納検査
9日	東浪見小学校入学式	22日	定例監査（22日～24日）	21日	第2回議会報編集委員会
10日	一宮小学校入学式	24日	国保運営協議会	23日	長生支部消防操法大会
12日	一宮町ボランティア連絡協議会総会	27日	千葉県町村議会議長会定例会		
22日	例月出納検査				
26日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会				

# ここが聞きたい 町の考えを問う 7人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。

※掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。  
詳細は、町のホームページから議会会議録（議会終了後約3ヶ月で掲載）  
または録画中継をご覧ください。

**藤井幸恵 議員** P5

- ① 保育所（園）・こども園・学童の年度途中からの利用について

**篠瀬寛樹 議員** P6

- ① 効果的な住民周知について
- ② サーフインでの町全体への経済効果について
- ③ 自治体PRについて

**川城茂樹 議員** P7

- ① GSSセンターの避難所指定について
- ② 学校給食への地産地消の食材を取り入れる動きについて

**大橋照雄 議員** P8

- ① 町長3期目の公約を伺う
- ② 公民館建設及びその他公共施設の進め方は

**宇佐美信幸 議員** P9

- ① バイクによる騒音問題について
- ② 町ホームページの改善について

**袴田 忍 議員** P10

- ① 学童保育の支援体制は
- ② 介護保険料改定による町の介護サービスの状況は

**畑場博敏 議員** P11

- ① 町長の政治姿勢について
- ② 農業問題について



藤井 幸恵 議員



## 保育・学童 ニーズに即して柔軟に対応を 答 学童民営化により待機児童ゼロへ

**問** 町の保育所（園）・こども園・学童の利用は、前年度の秋に申込みとしているが、移住者の多い事や子育て世帯の多様なニーズに即して、柔軟な対応が必要と感じている。

学童保育の利用者の中には、「学童でなくてもよい方」も混在していると思う。放課後の過ごし方に別の受け皿があれば、学童を利用しないご家庭もあるのでは。学校支援ボランティア等住民協働のもと、放課後の子ども達の健やかな成長を地域で見守り、育む仕組みを検討してはどうか。

待機児童を出さないための対策について、以下の点を伺う。

- ① 年度途中での保育所等入所及び保育と幼稚園間の変更希望に対する対応
- ② 年度途中での学童利用希望者への対応
- ③ 前年度に申込みをしなかったが、長期休暇時のみ学童利用希望者への対応

**子育て支援課長**

① 保育所等の一斉募集は例年11月頃に実施。年度途中の入所は、定員に達するまで随時受け付けている。現在、待機児童はいない。

また、年度途中の異動は、東浪見こども園は可能だが、一宮どろんこ保育園では、法人規定によりできない。

②③ 学童の一斉募集（通年利用・長期休暇時の利用）は例年11月頃実施。定員に達するまで随時受け付けるが、定員到達後は待機児童となる。今年度は申込時点で既に定員を超えており、待機児童が存在している。

学童保育利用者は増加傾向にあり、支援員や施設の確保に苦慮している。今後は、民間委託により、支援員の安定的確保が見込まれ、施設も町公共施設の利用を検討。

**町長** 学童以外の放課後の居場所については、様々な可能性を探っていききたい。



# 自治体間競争に 勝っていくためのPRを

## 答 効果的なPRを行っていく

篠瀬 寛樹 議員



**問** サーフィン移住者数やサーファー人口率全国1位など、対外的に町の知名度アップ・イメージアップを図り、自治体間競争に勝っていくためにはならない。また、住みたい町・訪れたい町として、ブランド化を進め、町への定住化の促進を図るためにも、サーフィン保護区申請の前にPRや発信をして行くべきと考えるが見解を伺う。

**企画広報課長** 世界サーフィン保護区認定の取組みは、本町の品格・町民としての誇り・環境意識の向上、また観光の促進、関係人口の創出、町民の地域コミュニティの発展などに繋がると考えている。また「サーフィンと生きる町」にふさわしいまちづくりに繋がるPRの場であるとも考えている。  
今後、更なる効果的なPRを取り入れていきたい。

**町長** 心に通じるキャッチフレーズを掲げて町の魅力を発信することは効果的であり、検討していく。



## 効果的な住民周知に向けて

### 答 ホームページを改善

**問** 住民サービスが多様化する中で、様々な補助金・助成金等の交付を行っているが、利用者を増やすためには、知ってもらうことが一番大切であると考え。ホームページに各情報を一まとめ、見やすい位置に置くなど、町民が把握しやすい対応が必要と考えるが、見解を伺う。

**企画広報課長** 様々な意見を聞きながら、改善に努めていく。

各種補助金・助成金に関する内容が把握しにくい点は、今後、トップページの見やすい部分に入口をつくる等、対応を進めていく。

## サーフィンでの 町全体への経済効果とは

### 答 消費拡大と町税収入の増加

**問** サーフィンの経済効果を全町に広げるためには、住民サービスの向上はもちろんの事だが、「サーフィンの町としてのまちづくり」や「住民の気運の醸成」が重要な事であり、サーフィンがあるからこそ持続可能な一宮町があるという事が一番と考える。

**町長** 来訪する皆様の経済行為が、消費拡大に繋がること。移住者による住民税や固定資産税など直接的な

この先4年間の町政運営において、町長の重点政策・まちづくりの考え方として、どのようなものを実行していくのかを伺う。

町税の増加が、経済的な地域への寄与となること。この2つが考えている柱である。  
また、サーフィン環境の維持・向上に更に留意し、移住者・来訪者の流れをとめないことが大事である。今後もサーフィンの効果を皆様のものであるため、引き続き奮闘していきたい。一人でも多く住民の方がサーフィンの大きな貢献に對して、実感や共感をして頂けるように努力していく。



川城 茂樹 議員

## 重要な避難所の 整備と環境は

### 答 公共施設事業計画で



**問** 災害時の重要な避難所としてGSSセンターが指定されているが、冷暖房設備が無い。このためか、近隣町村の環境が整った避難所に向かう町民もいる。

また、この施設の裏山にある崖部分の撤去が未だに進んでいない。具体的な対策が見えてこないのは大変問題であり、以下の4点を町長に問う。

- ① 雨漏りの修繕、冷暖房設備設置等の具体的な計画
- ② 駐車場不足の改善策
- ③ 崖部分撤去工事の進捗状況
- ④ 避難所は災害時の最重要拠点である。本腰を入れた対策を望むが、町長の姿勢を問う。

**教育課長**  
① 雨漏りの対応は、公共施設改修計画の大規模改修で、屋根の張替えを実施したい。

**総務課長**  
① 冷房設備の必要性は十分認識しており、公共施設改修計画の中で、設置を検討していく。

- ② 中学校のグラウンド等を開放して対応する。
- ③ 測量や地質調査の結果を踏まえ、7月末までに概算費用等を比較検討する。
- ④ まずは来年度裏山の工事を行い、その後も対策を講じていく。

**町長**  
④ 災害時は、特に重要な避難所であり、できるだけ早く確実に改善したいと考える。前倒しを検討しながら、対応していく。



GSSセンター

## 学校給食へ

## 地産地消の食材を

### 答 積極的に地産地消の食材を取り入れる

**問** 「生きた教材」である

地産地消の食材を学校給食へ取り入れることは、子どもたちに地元の食材を味わう機会を与え、食に関する指導の一環として有効に活用できると考える。そこで、以下の3点を伺う。

- ① 現在の学校給食の現状
- ② 農林水産省による「第4次食育推進基本計画」では、給食での地産地消の食材使用を推進しているが、当町の対応は。
- ③ 教育現場のトップが、その重要性を理解することが必要である。教育長の見解を伺う。

している。

② 町内産の野菜や果物の提供、校内放送での紹介、千葉県産食材を使用した3校統一献立の実施、ポスターの掲示などの活動を行っている。

**教育長**  
③ 地産地消（千産千消）は子どもたちの健全な心身と、豊かな人間性を育む基礎となることから、地元の食材を学校給食に取り入れることを積極的に推進するべきだと考える。

町内の食材を使った給食を年に数回提供しており、子どもたちの成長と地域の発展に大きく貢献することから、今後も継続して実施していく。



## 3期目も公約はないのか

### 答 選挙公報に掲げている

大橋 照雄 議員



**問** 町長3期目の公約について、次の点を伺う。

① 町長は、1期目と2期目は「公約は無い」と発言していた。今期も公約は無いのか。あるとしたら、考えが激変したことになると思われる。

② 災害避難所の条件整備の具体策とは何か。GSSセンターは避難所として使えないのではないか。公民館も防災マップでは、津波も洪水も被災場所になっており避難所として不適合と考える。

また、緊急防災減災事業債により、町負担を軽減した避難所の設置ができる。これらを町は検討しているか伺う。

③ 当選後の記者会見で、給食費の無償化を目指すことがあったが、その真意を伺う。

**町長**

① 公約なしで勤務したということは、事実と反する。3期目について、選挙公報に掲げた施策は公約である。

## 公民館建設及び他公共施設の進め方は

### 答 手順を踏んで検討していく

**問** 公民館の建設は、ゼロベースで検討のはずだが、その進め方に問題はないか。次の点を伺う。

① 建設検討委員会の一般公募から活動まで、議員説明会から9カ月遅れ、検討期間は6カ月、一般募集人数が6名。このような進め

方で多くの町民の声を聞いた最良の施設が作れるか。

② 私の提言した緊急防災減災事業債の採用はどうなっているか。情報を検討委員会に提供できるか。

③ 多くの町民が関心を持っている。傍聴席は用意するのか。

④ 町は給食施設、他の公共施設の改修・改築事業はもつと早く実施する検討は行っているか。

**教育課長**

① 要綱策定等、手順を踏んだ上で検討委員会の活動は7月からとした。検討期間6カ月で、年度内に基本計画の策定ができるよう最大限の努力をする。また、公募委員6名の人数は、町がこれまで設置した委員会等と比較しても、多い人数である。

② 緊急防災減災事業債は、整備方針がまだ決定していないため、活用できるか分からない。方針が見えてきた段階で、どの起債が活用できるのかを検討する。

③ 傍聴席の設置は委員会の中で、検討していく。

④ 町全体の公共施設改修に伴う財政計画の見直しは行っている。



中央公民館

※紙面の都合上、一部質問を割愛しております。

また、こんな質問もありました。

「防災マップの見直しを」  
について





宇佐美 信幸 議員



# バイクによる 騒音問題の対策を

## 答 警察と連携して取締りの強化を求める

**問** バイクの暴走行為による騒音が目立っている。特に夜間の騒音がひどく、市民の睡眠妨害の原因になることはもちろん、子ども達等に恐怖心を与えるなど町の品格を著しく損なうものである。

昨年制定された「一宮町迷惑防止条例」に明らかに違反している。

町として早急な対策が必要と考えるが、見解を伺う。

**都市環境課長** 本件は、迷惑防止条例の規制対象に含まれると考える。

しかし、発生は夜間に多く、移動性が極めて高いため、道路交通法等に基づく警察の取締りが適切だと考えている。茂原警察署においても、「各種法令を駆使し、取締りを実施していく。」とのことであり、警察との連携を更に強化し、予防的な対策の検討も含めて取締りの強化を求めている。

# ホームページの 視認性向上を

## 答 アクセス状況を確認し改善を図る

**問** 町ホームページのトップ画面は文字数が多く、情報やバナーが同一に羅列されており、視認性に課題がある。そのため、取得したい情報を即座に見つけることが困難ことが多い。

解析を行い、アクセス数の多いページへのリンクを目立たせるなど、改善が必要と考えるが見解を伺う。

**企画広報課長** ホームページは、内外への情報発信の有効的な方法として活用しており、町の魅力や情報を発信するための手段となっている。緊急性のある内容については、その都度、トップ画面を修正している。

今後は、外部サービスを活用して各ページのアクセス解析を行い、他の自治体や事業者のサイトも参考にして、改善を図る。



あなたも議会を  
傍聴しませんか！

次回の定例議会は9月19日(木)  
午前9時からの予定です。

※インターネット中継でもご覧になれます。



録画中継

# 学童保育の支援体制は

## 答 民間事業者の支援力に期待

袴田

忍 議員



**問** 7月から、学童保育の運営が町から民間事業者に委託される。子ども達への影響を考え、以下の点について伺う。

- ① 町から民間に委託され、保育内容に変化があるのか。
- ② 支援者の人材は十分に確保されているのか。
- ③ 生活の場・遊び場に問題はどうか。

### 子育て支援課長

① 保育内容に変更はない。各施設に施設責任者を配置し、現場の課題を抽出する。また、町との情報共有を担う役割として、統括管理責任者も選任・配置し、緊急時の場合は迅速に対応していく。

② 現職員の継続雇用を最優先とし、大半の方は継続する見込みである。

また、応援に駆け付けることができる職員も在籍しており、欠員の迅速な対応も可能である。

# 介護サービスの状況は

## 答 健康寿命の延伸に一層努める

**問** 今年度、3年に一度の介護保険料が改定され、県内は保険料が上昇する中で、町では保険料基準額が前年より3%引き下げられた。引き下げは、身近な運動や健康維持に努めることで、介護予防の効果が出ていることが要因とされている。

そこで以下の点について伺う。

- ① 抑制に向け、どのような取組みをしているのか。
- ② 町は介護サービスの支援対策として、どのような所に重点を置いているのか。
- ③ 介護サービスを受けている家庭の不満・苦情等はあるのか。

### 福祉健康課長

① 65歳以上の方を対象に保健センター等で定期的なけんこう運動教室を開催している。また、介護予防推進員が地区に出向き、出張介護予防教室等も行っている。

こうした長年の取組みにより介護認定率の増加が抑えられ、それに伴い、保険給付費も抑制されている。

今後も、介護予防事業の拡充を図り、健康寿命の延伸に繋がるよう一層努めていく。



③ 遊び場は、使用可能な日は校内の運動場等を活用している。また、室内外でのプレリアドバイザーによる遊びや体験教室の事例があり、期待している。



② 介護認定の相談に来庁された方への窓口での適切な対応。また、可能な限り要介護状態にならない支援に重点を置いている。

③ 担当職員が一人ひとりに寄り添った丁寧な対応をしていること。また、必要に応じてケアマネージャーや介護サービス事業所との連携を密に図りながら対応していることにより、現在ご利用者やご家族から不満・苦情等はいたっていない状況である。



焔場 博敏 議員



# 学校給食費の完全無償化を求める

## 答 3期目の早期に実施したい

**問** 学校給食の無償化は町長選挙でも話題になり、挑戦者2名は完全無償化を訴え、44%の得票率を得た。

**町議会**も国への要望事項に完全無償化のための財政措置を求めている。文科省も6月12日に行った全国調査で、昨年度時で77.5自治体(全体の43%)が何らかの形で給食無償化しており、547自治体は小中学校完全無償化を行っている。郡内では白子町が9月補正で実施を表明しており、半数の町が実施となる。

当町も完全実施に舵を切るべきである。見解を伺う。

**教育課長** 完全無償化は、子育て世帯への経済的負担軽減の意味では、非常に意義ある施策であるが、町の財政状況を考えると困難である。国主導での完全無償化の実施を要望している。

**町長** 3期目4年の中で、できるだけ早期に実施したい。

# 減免の手続きに問題はないか

## 答 24条の減免条例を拡大運用した

**問** 令和4年度に国保の所得割率を0.2%引き下げたが町民負担額は増えている。実感できる負担軽減策を求める。

法規上問題はないか。また、町長の専決的な決め方で、国保運営協議会が事後承認となっているのでは。

今年度、18歳以下に係る均等割額を5割減免する決定を条例改正ではなく、規則と要綱の運用で行った。

**住民課長** 国保税の引き下げは、国の法律に基づき、令和4年度から未就学児に係る均等割額の5割軽減、

5年度から出産の産前産後期間相当分の税免除制度が始まった。今年度から、町独自に均等割額の5割軽減を18歳以下の子どものいる世帯まで拡充した。引き続き、国への公費拡充要望は続けていく。

今回の軽減策は条例24条の減免範囲を拡大し、規則と要綱で基準や割合を定め運用したもの。国保運営協議会で承認を得ている。

# 農業支援の継続を求めたい

## 答 国・県に対策の継続を求めていく

**問** 肥料・飼料・燃油・電気など生産資材は高止まりしたままである。また、ジャンボタニシの被害が稲作農家へ被害を広がっている。防除のための水田管理や防除対策助成が取り組まれてきたが、継続性がなく、未だに有効策となっていない。それぞれの継続対策を求めるが、見解を伺う。

**産業観光課長** 国の統計を見ても4年間で肥料が1.34倍、飼料は1.39倍、光熱動力費は1.29倍と高騰している。国・県では緩和対策として高騰分の一部補助など実施してきた。町も今年度より独自の支援を行っている。ジャンボタニシ駆除対策は、県補助事業の活用で各

種対策を進めてきたが、引き続き他市町村とも連携し、支援策の継続や拡充等に努めたい。



ジャンボタニシによる被害



# これからの一宮・これからの私



やなぎだ 柳田 みさ子 さん

令和3年に都内から移住してきました。海があり田畑が広がる緑豊かな一宮町での新生活に、ワクワクしつつ知らない土地での新生活に少し不安もありましたが、優しいご近所の方々に暖かく受け入れていただき、すぐにその不安もなくなりました。

一宮町を移住先に決めた理由のひとつに、野菜や果樹を栽培してみたいという思いがありました。しかし、経験もない畑もない、何から手をつけたらいいか考えていたところ、町営貸農園があるのを知り、すぐに申込みました。畑を借りられた喜びも束の間、後から後から生えてくる雑草に途方にくれています。そんな時、隣の区画の方が土の耕し方など一緒に作業をして一から教えてくださいました。収穫した野菜も沢山いただきました。とても勉強になりました。新鮮採れたて野菜を食べられる喜びとその美味しさにも感動しました。

その後、支援センターへ相談に行き、ネギ農家さんと研修させていただけることになりました。そこでも沢山のことを教えていただき、今でも色々と相談に乗ってもらっています。その頃から広い土地を探し始めまし



レモン栽培



た。条件のあう土地を探すのに苦労しましたが、今年に入り、知合いの方の紹介で理想の土地をお借りすることができました。こちらでも経験豊富でパワフルな素敵な人生の先輩との出会いがあり、色々と気にかけてアドバイスをくださり助けていただいています。そこにはレモンの木を植えました。ご近所の親身になってサポートしてくれる方々や、手を差し伸べてくださる方々に心から感謝しています。おかげで自分の思いが少しずつですが実現しています。更にレモンの木を増やしていくとともに他の野菜や果物にもチャレンジして販売できるまでになるのが目標です。

これからも豊かな自然環境が守られ、あらゆる年代の方も健康で元気な活力あふれる一宮町であってほしいと願っています。

## 編集後記

宇佐美信幸 記

世間を騒がせた京葉線のダイヤ改正ですが、利用者や沿線自治体などの意見が反映され、十分ではありませんが、来月から朝、夜の快速列車の本数が増えることになりました。通勤・通学で利用される方にとっては喜ばしいことだと思います。

しかしながら、長期的な視点に立つと、人口減少による上総一宮駅の利用者数減が予想されます。その場合、列車の本数削減問題は避けて通れないものです。当町の人口は現在のところ維持されていますが、駅利用者は周辺の自治体にお住まいの方も多くいます。そのため、当町のみならず広域での人口維持に向けた対策を考えていく必要があるでしょう。

このようにマクロ、ミクロさらに長期、短期の多角的な視点を持って常に物事を考えるように心がけていきたいものです。暑い日々が続きます。体調に気をつけて楽しい夏をお過ごしください。



発行：一宮町議会  
編集：議会報編集委員会  
発行日：2024年8月7日  
〒299-4396  
千葉県長生郡一宮町一宮2457  
電話 0475(42)1421(直)